

2019年度 前期授業評価アンケート 顕彰科目担当教員コメント

教員名	島崎 将臣
顕彰科目名	介護実習総合演習Ⅱ
<p>●授業運営において工夫されている点</p> <p>本演習は、介護実習 A の振り返り（事後指導）と介護実習 B への実習準備（事前指導）の科目です。介護実習 A で体験した学びを、他の科目で修得した知識と技術と統合していくことをねらいとしています。介護実習 B では、初めて 20 日間という長期実習となり、学生一人ひとりが施設利用者の介護計画を立案できるように、介護過程の展開 I の科目と連動した演習内容としました。</p> <p>学生一人ひとりが発言しやすい雰囲気や座席に配慮しました。また、実習中に想定される出来事をロールプレイで行い、コミュニケーションの「難しさ」や「大切」を感じてもらいました。実習記録を苦痛と感じる学生が多く、毎回の授業で復習や課題を出し、文章でまとめる力がつくような課題設定を行いました。介護計画の立案はテキストの文章情報だけでなく、DVD を視聴し、その事例から情報収集→アセスメント→計画の立案と実際に、介護実習 B で行う課題を限られた授業時間内ですが体験したことも工夫した点の一つです。</p> <p>●今後取り組んでいこうと考えておられることなど</p> <p>実習指導者や卒業生に外部講師として演習に参加していただき、学生の実習に対するモチベーションを高めていきたい。</p> <p>学生が堂々と疑問や質問したいことが聞け、そこからクラス全員が「わかった！」「そういうことか！」と感じてもらえるように、一人ひとりの学生の把握に努めていきたい。</p>	